

自動車リサイクル法に基づく 2023年度再資源化等の実績について

スズキ株式会社（以下スズキ）は、自動車リサイクル法^{※1}に基づき、2023年度（2023年4月～2024年3月）の特定再資源化等物品（①A S R：自動車シュレッダーダスト、②エアバッグ類、③フロン類）に関する再資源化等の実績を以下の通り公表します。

①A S R

- ・A S Rの引取総重量は54,800.2t、引き取った使用済み自動車は383,470台。
- ・再資源化率は実績値96.5%で、法定基準値70%を上回りました。

②エアバッグ類

- ・エアバッグ類の引取総個数は1,728,726個、引き取った使用済み自動車は365,453台。
- ・再資源化率は実績値97.3%で、法定基準値85%を上回りました。

③フロン類

- ・フロン類の回収量は69,526.6kg、引き取った使用済み自動車は372,750台。

スズキは、自動車リサイクル法により自動車製造業者等に義務付けられている特定再資源化等物品について、お客様から預託を受けたリサイクル料金により適正処理・再資源化を推進し、その責務を果たしています。

スズキが2023年度にリサイクル料金の資金管理人から払い渡しを受けた預託金は38.7億円、再資源化等に要した費用の総額は36.8億円、収支は1.9億円の黒字となりました。

この収支黒字1.9億円から、自動車リサイクル推進のために、公益財団法人自動車リサイクル高度化財団に0.5億円を拠出しました。このほか、自社で行なうリサイクル高度化事業「塗膜付き樹脂リサイクル材の製造工程および部品適用の課題解決」に0.3億円を拠出しました。

今後も、資源を有効活用する循環型社会に向けてリサイクル高度化事業を推進するとともに、中長期的にリサイクル料金全体の収支バランスが取れるよう取り組んでまいります。

※1 正式名称は「使用済み自動車の再資源化等に関する法律」

2023年度 再資源化等の実績

■対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日

A S R ^{※1}	2023年度実績	前年比較	(参考) 2022年度実績
A S R 引取総重量／使用済み自動車台数	54,800.2 t / 383,470 台	2,538.2 t / 11,278 台	52,262.0 t / 372,192 台
A S R 引取重量①／使用済み自動車台数	51,715.4 t / 362,329 台	2,175.2 t / 9,065 台	49,540.2 t / 353,264 台
A S R リサイクル施設 ^{※2} への投入 A S R 重量②	51,715.4 t	2,175.2 t	49,540.2 t
A S R リサイクル施設で生じた 当該 A S R 由来の廃棄物重量③	1,867.3 t	173.7 t	1,693.6 t
委託全部再資源化 ^{※3}			
委託全部再資源化で全部利用者に引き渡した A S R 相当重量④／使用済み自動車台数	3,084.8 t / 21,141 台	363.1 t / 2,213 台	2,721.7 t / 18,928 台
委託全部利用した A S R 相当重量⑤	3,084.8 t	363.1 t	2,721.7 t
委託全部利用で生じた 当該使用済み自動車由来の廃棄物重量⑥	37.2 t	-14.9 t	52.1 t

エアバッグ類 (ガス発生器)	2023年度実績	前年比較	(参考) 2022年度実績
引取回収個数／使用済み自動車台数	1,728,726 個 / 365,453 台	152,654 個 / 22,794 台	1,576,072 個 / 342,659 台
取外回収処理個数／使用済み自動車台数	370,778 個 / 82,414 台	34,021 個 / 4,567 台	336,757 個 / 77,847 台
車上作動処理個数／使用済み自動車台数	1,357,948 個 / 280,045 台	118,633 個 / 17,817 台	1,239,315 個 / 262,228 台
一部取外回収・一部車上作動処理台数	2,994 台	410 台	2,584 台
引取総重量⑦	239,088.8 kg	36,797.1 kg	202,291.7 kg
再資源化重量⑧	232,534.1 kg	39,561.8 kg	192,972.3 kg

フロン類	2023年度実績	前年比較	(参考) 2022年度実績
フロン類引取量／使用済み自動車台数	69,526.6 kg / 372,750 台	954.4 kg / 14,029 台	68,572.2 kg / 358,721 台
C F C 引取量／使用済み自動車台数	96.5 kg / 733 台	-18.7 kg / -80 台	115.2 kg / 813 台
H F C 引取量／使用済み自動車台数	69,430.1 kg / 372,017 台	973.1 kg / 14,109 台	68,457.0 kg / 357,908 台

■基準の遵守状況

	基準値	2023年度実績値	(参考)2022年度実績値
A S R 再資源化率 再資源化率 = $\frac{((2)-(3)) + ((5)-(6))}{(1)+(4)}$	70%以上 ^{※4}	96.5%	96.7%
エアバッグ類再資源化率 再資源化率 = $\frac{8}{7}$	85%以上	97.3%	95.4%

※1 Automobile Shredder Residue (自動車シュレッダーダスト)

※2 自動車リサイクル法第28条で主務大臣の認定を取得した A S R 指定引取場所のうち、施行規則第26条に定める基準に適合した施設(基準適合施設)を示す

※3 自動車リサイクル法第31条で主務大臣の認定を所得した、全部再資源化業務委託先(解体事業者、プレス・せん断処理業者)と委託全部利用者(電炉・転炉等)で、A S R を生じさせないで使用済み自動車を再資源化する仕組み

※4 A S R 再資源化率の基準値は2015年度以降70%以上

■収支（資金管理法から払い渡しを受けた預託金及び再資源化に要した費用）

項目		合計	内訳		
			内フロン類	内エアバッグ類	内A S R
収 入	払渡を受けた預託金【A】	3,869,589,010 円	882,003,756 円	951,188,800 円	2,036,396,454 円
	内 預託金利息	480,784,550 円		-	
支 出	再資源化等に要した費用【B】	3,680,415,930 円	689,980,332 円	988,527,182 円	2,001,908,416 円
	内 社内費用(人件費)	9,068,208 円		-	
	内 社内費用(システム費)	13,554,511 円		-	
収支【C】（【C】 = 【A】 - 【B】）		189,173,080 円		-	

（参考1）2023年度リサイクル収支から抛出の費用

公益財団法人自動車リサイクル高度化財団 ^{※5} への抛出【D】	50,000,000 円	-
リサイクル高度化事業 ^{※6} 【E】	32,880,100 円	-
抛出後の収支【F】（【F】 = 【C】 - 【D】 - 【E】）	106,292,980 円	-

※5 公益財団法人自動車リサイクル高度化財団については、[ホームページ](#)をご覧ください。

※6 リサイクル高度化事業の事業報告は、[2023年度事業報告書【概要】](#)をご覧ください。

（参考2）再資源化等の運営に要したメーカー負担金とメーカーとしてのリサイクル全体収支

自動車リサイクル促進センターの 運営関連費用【G】	53,208,467 円	-
A S Rリサイクル関連費用【H】	58,158,413 円	-
合計【I】（【I】 = 【G】 + 【H】）	111,366,880 円	-
メーカーとしてのリサイクル全体収支【J】 （【J】 = 【F】 - 【I】）	-5,073,900 円	-